整理番号	①3-2、②3-5	指定年月日・指定番号	令和3年8月27日 法指-65	所在地	堺市堺区大浜西町1番2、2番1、2番2及び3番の各々の一部	
調製・訂正年月日	①令和3年8月27日調製、②令和3年11月19日訂正(指定の一部追加)					
形質変更時要届出区域の概況	工場			面積	1041.99 m ²	
法第14条第3項の規定に基づき指定された形質変更時要届出区域にあっては、その旨						
最大形質変更深さより1メートルを超える深さの位置について試料採取等の対象としなかった土壤汚染状況調査の結果により指定された形質変更時要届出区域にあっては、その旨、当該試料採取等の対象としなかった深さの位置及び特定有害物質の種類						
土壤汚染のおそれの把握等、試料採取等を行う区画の選定等又は試料採取等を省略した土壤汚染状況調査の結果により指定された形質変更時要届出区域にあっては、その旨及び当該省略の理由						
汚染の除去等の措置が講じられた形質変更時要届出区域にあっては、その旨及び当該汚染の除去等の措置						
第58条第5項第10号から第13号までに該当する区域にあっては、その旨	規則第58条第5項第12号の規定に該当する埋立地管理区域である。					
形質変更時要届出区域内の土壤の汚染状態	報告受理年月日	指定に係る特定有害物質の種類	適合しない基準項目		指定調査機関の名称	
	令和3年6月30日	砒素及びその化合物	含有量基準・溶出量基準・第二溶出量基準		村本建設(株)	
	令和3年9月28日	鉛及びその化合物	含有量基準・溶出量基準・第二溶出量基準		村本建設(株)	
	令和3年9月28日	ふっ素及びその化合物	含有量基準・溶出量基準・第二溶出量基準		村本建設(株)	
			含有量基準・溶出量基準・第二溶出量基準			
土地の形質の変更の実施状況	届出(着手)時期	完了時期	土地の形質の変更の種類	実施者	土壤搬出	汚染土壤の処理方法
	令和3年9月13日 (令和3年10月1日)	令和4年5月10日 (予定)	土壤の掘削、基礎設置、アスファルト舗装	(株)IHIインフラシステム	有・無	浄化(抽出-洗浄処理)
					有・無	
					有・無	

備考1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。

2 「形質変更時要届出区域内の土壤の汚染状態」については、土壤その他の試料の採取を行った日、当該試料の測定の結果等を記載した書類を添付すること。

位置図

形質変更時要届出区域

凡例

敷地範囲

30m格子

筆境界

10m格子
(单位区画)

形質変更時要届出区域

形質変更時要届出区域
(令和3年8月27日告示 法指-65)

区画番号 凡例

1		
1	2	3
A	4	5 ⑥ A1-6
	7	8
		9

形質変更時要届出区域

凡例

敷地範囲

30m格子

調査対象地 ①

10m格子
(単位区画)

調査対象地 ②

単位区画の統合

筆境界

形質変更時要届出区域

形質変更時要届出区域
(令和3年8月27日告示 法指-65)

区画番号 凡例

	1			
	1	2	3	
A	4	5	⑥	A1-6
	7	8	9	

基準不適合区画（砒素及びその化合物）

- 凡例
- 敷地範囲
 - 調査対象地 (形質変更範囲)
 - 筆境界
 - 30m格子
 - 10m格子 (単位区画)
 - 単位区画の統合
 - 基準不適合区画(砒素 溶出量)

区画番号 凡例

		1		
		1	2	3
A		4	5	⑥ A1-6
		7	8	9

基準不適合区画（ふっ素及びその化合物）

凡例

- 敷地範囲
- 調査対象地
- 筆境界
- 30m格子
- 10m格子
(単位区画)
- 単位区画の統合
- 基準不適合区画
(ふっ素 溶出量)

区画番号 凡例

		1			
		1	2	3	
A		4	5	⑥	A1-6
		7	8	9	

現地表面における土壌試料採取地点（砒素及びその化合物）

凡例

- 敷地範囲
- 調査対象地
(形質変更範囲)
- 筆境界
- 30m格子
- 10m格子
(単位区画)
- 単位区画の統合
- 土壌汚染が存在するおそれ
比較的多いと認められる土地
- 土壌汚染が存在するおそれ
少ないと認められる土地
- 土壌汚染が存在するおそれ
ないと認められる土地
- 試料採取地点

区画番号 凡例

	1		
	1	2	3
A	4	5	⑥ A1-6
	7	8	9

現地表面における土壌試料採取地点（ふっ素及びその化合物）

凡例

- 敷地範囲
- 調査対象地
(形質変更範囲)
- 筆境界
- 30m格子
- 10m格子
(単位区画)
- ↻ 単位区画の統合
- 土壌汚染が存在するおそれが比較的多いと認められる土地
- 土壌汚染が存在するおそれが少ないと認められる土地
- 土壌汚染が存在するおそれがないと認められる土地
- 試料採取地点

区画番号 凡例

			1		
			1	2	3
A	4	5	⊙ A1-6		
	7	8			
				9	

分析結果

試料名	砒素及びその化合物			試料名	ふっ素及びその化合物	
	溶出量 (mg/L)	—	含有量 (mg/kg)		溶出量 (mg/L)	含有量 (mg/kg)
B1-9	0.004	—	ND	B1-9	0.58	50
B2-9	0.004	—	ND	B2-9	0.24	26
C1 (3, 6)	0.004	—	ND	C1-3	0.36	66
		—		C1-6	0.29	83
C2 (3, 6, 9)	0.007	—	ND	C2-3	0.21	40
		—		C2-6	0.12	36
		—		C2-9	0.27	35
C3 (1, 4, 7)	0.003	—	ND	C3-1	0.15	28
		—		C3-4	0.12	46
		—		C3-7	0.33	82
C4 (1, 4, 7)	0.003	—	ND	C4-1	0.36	44
		—		C4-4	0.22	81
		—		C4-7	0.50	42
D1 (3, 6)	0.006	—	ND	D1-3	0.46	130
		—		D1-6	0.28	66
D2 (3, 6, 9)	0.007	—	ND	D2-3	0.16	62
		—		D2-6	0.11	ND
		—		D2-9	ND	28
D3 (1, 4, 7)	0.004	—	ND	D3-1	0.36	46
		—		D3-4	0.26	100
		—		D3-7	0.09	64
D4 (1, 4, 7)	0.012	0.013	ND	D4-1	0.31	30
		0.009		D4-4	0.18	21
		0.013		D4-7	0.45	32
E1-3	0.006	—	ND	E1-3	ND	ND
E2 (3, 6)	0.003	—	ND	E2-3	0.26	ND
		—		E2-6	0.21	ND
E3 (1, 4, 7)	0.008	—	ND	E3-1	ND	24
		—		E3-4	0.09	27
		—		E3-7	0.15	27
E4 (1, 4, 7)	0.011	0.007	ND	E4-1	0.33	27
		0.010		E4-4	0.23	ND
		0.010		E4-7	0.12	26
基準値	0.01 以下		150 以下		0.8 以下	4000 以下
定量下限値	0.001		10		0.08	20

※太字は基準不適合を示す。

※NDは定量下限値未満（不検出）を示す。

現地表面における土壌試料採取地点 (ベンゼン)

凡例

- 敷地範囲
- 調査対象地
- 筆境界
- 30m 格子
- 10m 格子 (単位区画)
- ⤵ 単位区画の統合
- 土壌汚染が存在するおそれが比較的多いと認められる土地
- 土壌汚染が存在するおそれが少ないと認められる土地
- 土壌汚染が存在するおそれがないと認められる土地
- 試料採取地点

区画番号 凡例

		1			
		1	2	3	
A		4	5	⑥	A1-6
		7	8	9	

現地表面における土壤試料採取地点（鉛及びその化合物）

凡例

- 敷地範囲
- 調査対象地
- 筆境界
- 30m 格子
- 10m 格子
(単位区画)
- ⊕ 単位区画の統合
- 土壤汚染が存在するおそれ
比較的多いと認められる土地
- 土壤汚染が存在するおそれが
少ないと認められる土地
- 土壤汚染が存在するおそれが
ないと認められる土地
- 試料採取地点

区画番号 凡例

			1						
			1	2	3				
A				4	5	⑥	A1-6		
				7	8	9			

現地表面における土壌試料採取地点（砒素及びその化合物）

現地表面における土壌試料採取地点（ふっ素及びその化合物）

土壌ガス分析結果(ベンゼン)

試料名		採取日	ベンゼン volppm
STEP① 一部対象区画 による 30m格子内 採取地点	K10-6	2021/8/11	0.15
	K11-4		ND
	L10-6		ND
	L11-5①		ND
	M10-6		ND
	M11-5		ND
	N10-6		ND
	N11-5		ND
	O10-6		ND
	O11-5		0.11
STEP② 一部対象区画 基準値超過 による絞込調査 採取地点	K10-9	2021/8/21	ND
	O11-1		ND
	O11-2		ND
	O11-3		ND
	O11-4		ND
	O11-5		ND
	O11-6		ND
	O11-7		ND
	O11-8		ND
	O11-9		ND
定量下限値			0.05

※**太字**は基準不適合を示す。

※NDは定量下限値未満（不検出）を示す。

分析結果(土壌ガス検出によるボーリング調査)

試料名	採取深度 (m)	ベンゼン 土壌溶出量 (mg/L)
K10-6	表層	ND
	0.5	ND
	1.0	ND
	2.0	ND
	3.0	ND
	4.0	ND
	5.0	ND
	6.0	ND
	7.0	ND
	8.0	ND
	9.0(帯水層底)	ND
	地下水	ND
	011-5	表層
0.5		ND
1.0		ND
2.0		ND
3.0		ND
4.0		ND
5.0		ND
6.0		ND
7.0		ND
8.0		ND
8.2(帯水層底)		ND
地下水		ND
基準値		0.01
定量下限値		0.001

※NDは定量下限値未満(不検出)を示す。

分析結果(表層土壌) (1)

試料名		鉛及びその化合物		砒素及びその化合物		ふっ素及びその化合物		
		土壌 溶出量 (mg/L)	土壌 含有量 (mg/kg)	土壌 溶出量 (mg/L)	土壌 含有量 (mg/kg)	土壌 溶出量 (mg/L)	土壌 含有量 (mg/kg)	
K10 (6, 9)	K10-6	0.002	130	0.002	ND	0.65		240
	K10-9							
K11 (4, 7, 8)	K11-4	0.001	54	0.001	ND	<u>1.7</u>	<u>0.95</u>	60
	K11-7						<u>0.96</u>	
	K11-8						<u>3.7</u>	
L10 (1, 2, 3, 6, 9)	L10-1	ND	72	0.002	ND	<u>2.5</u>	<u>8.6</u>	360
	L10-2						0.48	
	L10-3						<u>1.3</u>	
	L10-6						<u>1.3</u>	
	L10-9						0.56	
L11 (1, 4, 5②, 7, 8)	L11-1	ND	25	0.007	ND	<u>0.89</u>	<u>1.2</u>	91
	L11-4						<u>1.8</u>	
	L11-5②						0.69	
	L11-7						0.80	
	L11-8						<u>1.0</u>	
	L11-2						0.77	
M10 (3, 6, 9)	M10-3	ND	32	0.001	ND	0.33		120
	M10-6							
	M10-9							
M11 (1, 2, 4, 5, 8)	M11-1	ND	12	0.002	ND	0.38		66
	M11-2							
	M11-4							
	M11-5							
	M11-8							
N10 (3, 6, 9)	N10-3	ND	28	ND	ND	0.26		120
	N10-6							
	N10-9							
N11 (2, 4, 5, 6, 8)	N11-2	ND	16	0.003	ND	0.22		40
	N11-4							
	N11-5							
	N11-6							
	N11-8							
基準値		0.01	150	0.01	150	0.8		4,000
定量下限値		0.001	10	0.001	10	0.08		20

※太字は基準不適合を示す。

※NDは定量下限値未満(不検出)を示す。

分析結果(表層土壌) (2)

試料名		鉛及びその化合物		砒素及びその化合物		ふっ素及びその化合物		
		土壌 溶出量 (mg/L)	土壌 含有量 (mg/kg)	土壌 溶出量 (mg/L)	土壌 含有量 (mg/kg)	土壌 溶出量 (mg/L)	土壌 含有量 (mg/kg)	
010 (3, 6, 7, 8, 9)	010-3	ND	240	21	0.002	ND	0.58	150
	010-6			28				
	010-7			1,700				
	010-8			300				
	010-9			62				
011 (2, 4, 5, 6, 8)	011-2	0.002	13		0.005	ND	0.49	36
	011-4							
	011-5							
	011-6							
	011-8							
基準値		0.01	150	0.01	150	0.8	4,000	
定量下限値		0.001	10	0.001	10	0.08	20	

※太字は基準不適合を示す。

※ND は定量下限値未満（不検出）を示す。